

地域長だより

第 35 号
平成 16 年 9 月 15 日
埼玉県税理士協同組合

目 次

8月19日(木) 全税共【西】ブロック業推協議会	2
9月7日(火) 第7回常務理事会・第2回地域長会	3
大同生命業務推進協議会	4
付録	オンライン株取引入門

会議予定 & お知らせ

9月24日(金) 第8回常務理事会・第3回地域長会	パレスホテル	埼玉税協
あんしん財団との協議会	パレスホテル	埼玉税協
10月1日(金) 購買個別会議	サンパレス	埼玉税協
10月3～4日(日～月)		
BIG6との協議会	松や	埼玉税協
10月13日 富国生命との協議会	未定	埼玉税協

- 全税共【西】ブロック(川越・所沢・朝霞・東松山)業務推進協議会 -

日 時 平成 16 年 8 月 19 日 (木) 午後 6 時

場 所 川越東武ホテル

出席者 税理士 59 名 生保(10 社)63 名 合計 122 名

定刻、3F「瑞光」において星泉朝霞地域全税共担当の司会で協議会がスタートした。佐藤川越地域長の開会の挨拶に続いて、吉田理事長から今年度は全税共創立 30 周年を記念する第 19 回の全国統一キャンペーンであり、金税共収益が年々下降している現状ではあるが、埼税協事業の 60%の事業収益を占める重要な事業であり、我々税理士側においては Z1・Z2 キャンペーンを展開し積極的に推進する体制をとっているの、提携生保会社においても積極的な取り組みをお願いしたいとの挨拶があった。

次いで保険会社を代表して岡山朝日生命埼玉西支社長、平井第一生命川越支社営業推進統括部長及び八木日本生命川越支社法人職域部長から今年度のキャンペーンに対する決意表明を兼ねた挨拶があった。司会者から本日の出席者の紹介の後、佐藤川越地域長を座長として本日のメインテーマの協議に入った。

座長から平成 15 年度の結果報告、平成 16 年度の事業推進の施策を説明後、各出席生保会社から今年度の事業推進の決意表明と要望事項を聴取した。税理士側からの紹介 1 件が営業職員にとって 10 件、20 件にもなる可能性があり是非お願いしたいとの要望が各社からあった。

来賓を代表して小林川越支部長から川越では生保会社の営業職員が事務所を訪問した際は「通行手形」がなくても喜んで迎え入れたいとの挨拶があり、坂本朝霞地域長の今年度のキャンペーンの成功を祈念したいとの閉会の挨拶で予定時間をオーバーして協議会第 1 部を終了した。

協議会第 2 部(懇親会)は場所を 2F「光琳」に移し、小澤川越地域福利厚生担当の司会で始まり、山口常務理事・所沢地域長の開会の挨拶、吉村常務理専の乾杯の後、懇親となった。

ビンゴゲームでは景品獲得で大いに盛り上がった。尾崎住友生命埼玉西支社営業担当部長、水島日本生命埼玉代理店営業第一部部長、半田副理事長の挨拶と中メの後、小河東松山地域長の今年度のキャンペーンの成功を祈念しているとの閉会の挨拶で第 2 部を無事終了した。

今回は予定時間をオーバーするほど生保各社のキャンペーンに積極的に取り組む熱気が出席者全員に感じ取れた協議会となった。

また今年度初めての施策である「通行手形」の存在を支部例会等を通じ周知する必要を

4 地域長で意見統一した。

- 平成 16 年度第 7 回常務理事会・第 2 回地域長会が次のとおり開催された -

日 時 平成 16 年 9 月 7 日 午後 1 時 00 分

場 所 大宮・清水園

司 会 長谷部専務理事

議題・審議事項等その要領は、以下のとおり

理事長あいさつに続いて、武田県連会長より、会館建設に先立つ土地の取得についての問題発生について概要説明と小林県連副会長より補足と具体的説明がなされ、協議事項に入る。

《協議事項》として

(1) 会計処理に関する Q & A について地域活動費の配賦について

北村専務より、資料に従い逐条的に解説あり。

(2) ブロック別研修会の運営について

長谷部専務より、「本年度はどのように行うか」と提案あり、

本年度も開催する

まもなく完成する「ガイドライン」を研修資料として

11 月中に開催するものとし

関係幹部によるガイドラインの最終編集会議を 9 月 12 日(日)に開く

全組合員向け解説資料を早急に作製するものとする

各支部例会等でこの資料による説明会の実施が望ましいとの意見あり。

(3) その他として

朝日生命による「サンライズ会」は、去る 8 月 28 日で解散したこと

代わって「埼玉葵会」が発足することとなったこと

《審議事項》として

(1) リソナカードの覚書(新潟県税協組合員にも取扱適用範囲を拡大の件)

本件は、常務理事会において了承された。

《報告事項》として

組合員向けに次の文書を(9月10日)発送する予定であること

(1) 武蔵野銀行の当座貸越制度の新規扱い中止の件

(2) 各種キャンペーンのお願いについて

大同生命業務推進会議開催

日 時 9月7日(火)午後3時より

場 所 大宮ラフォーレ清水園

生田目常務理事の司会により、埼玉協 吉田理事長、関税協連 大手理事長、県連 武田会長、大同生命 澤村理事本部長の挨拶を頂き会議に入った。「福祉共済事業の概要」と題して埼玉協 赤塚副理事長の講演がなされた。

生田目常務理事より大同生命の各拠点の取り組みについて報告が行われた。

- ・ 「総合事業保障プラン」平成16年8月度地域別実績について。
- ・ 福祉共済事業手数料収入の推移について。
- ・ 「地域業務研修会」開催状況、並びに「登録代理店」の拡大状況について。
- ・ 「総合事業保障プラン」の秋のキャンペーンの実施(9月～11月)について。
- ・ 年間表彰制度の継続実施について。
- ・ 実践セミナー開催決定について。

日 時 : 平成16年10月19日(火) 14:00 開始

会 場 : 大宮ラフォーレ清水園

内 容 : 「税理士による実践的保険指導について」(仮)

講 師 : 税理士 CFP 河村 好夫 先生 (阪奈税協所属)

- ・ 総合グループ保障制度の推進強化について。

続いて、大同生命本社税理士推進部 仲尾部長より大同生命税理士推進本部報告がなされた。

大同生命担当者紹介に移り、各支社長始め担当部長及び税理士共済営業部のスタッフが紹介された。

「総合事業保障プラン」推進についてと題して中村税理士共済営業部長より説明された。後に、埼玉協 半田副理事長の閉会の挨拶にて会議は終了した。

続いて同所において、生田目常務理事の司会により、懇親会が開催され、埼玉協 吉田理事長挨拶、埼玉協 佐藤川越地域長の乾杯、中々大同生命 澤山 埼玉支社長、そして埼玉協 長谷部専務理事の閉宴の挨拶で終了となった。

お問い合わせ先

埼玉県税理士協同組合(事務局)

TEL048(643)2521

FAX048(645)8335

E-mail info@szeikyo.com